

全数把握対象感染症の年次別報告状況 一類感染症 (単位:人)

疾 病 名	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年
エボラ出血熱	0	0	0	0	0
クリミア・コンゴ出血熱	0	0	0	0	0
痘そう	0	0	0	0	0
南米出血熱	0	0	0	0	0
ペスト	0	0	0	0	0
マールブルグ病	0	0	0	0	0
ラッサ熱	0	0	0	0	0

全数把握対象感染症の年次別報告状況 二類感染症 (単位:人)

疾 病 名	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年
急性灰白髄炎	0	0	0	0	0
結核	623	706	617	505	552
ジフテリア	0	0	0	0	0
重症急性呼吸器症候群(SARS コロナウイルスによるもの)	0	0	0	0	0
鳥インフルエンザ (H5N1)	0	0	0	0	0

全数把握対象感染症の年次別報告状況 三類感染症 (単位:人)

疾 病 名	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年
コレラ	2	1	0	0	0
細菌性赤痢	5	6	5	3	1
腸管出血性大腸菌感染症	41	48	48	47	48
腸チフス	1	1	0	0	0
パラチフス	0	0	0	0	0

全数把握対象感染症の年次別報告状況 四類感染症 (単位:人)

疾 病 名	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年
E型肝炎	0	0	2	4	4
ウエストナイル熱 (ウエストナイル脳炎を含む)	0	0	0	0	0
A型肝炎	3	6	2	1	2
エキノコックス症	0	0	0	0	0
黄熱	0	0	0	0	0
オウム病	1	0	0	0	0
オムスク出血熱	0	0	0	0	0
回帰熱	0	0	0	0	0
キャサヌル森林熱	0	0	0	0	0

疾 病 名	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年
Q熱	0	0	0	0	0
狂犬病	0	0	0	0	0
コクシジオイデス症	0	0	0	0	0
サル痘	0	0	0	0	0
重症熱性血小板減少症候群 (SFTS ウイルスに限る)	-	-	-	0	0
腎症候性出血熱 (HFRS)	0	0	0	0	0
西部ウマ脳炎	0	0	0	0	0
ダニ媒介脳炎	0	0	0	0	0
炭疽	0	0	0	0	0
チクングニア熱	-	0	0	1	0
つつが虫病	1	4	7	5	3
デング熱	1	1	3	5	4
東部ウマ脳炎	0	0	0	0	0
鳥インフルエンザ(H5N1を除く)	0	0	0	0	0
ニパウイルス感染症	0	0	0	0	0
日本紅斑熱	0	0	0	0	0
日本脳炎	0	0	0	0	0
ハンタウイルス肺症候群 (HPS)	0	0	0	0	0
Bウイルス病	0	0	0	0	0
鼻疽	0	0	0	0	0
ブルセラ症	0	0	0	0	1
ベネズエラウマ脳炎	0	0	0	0	0
ヘンドラウイルス感染症	0	0	0	0	0
発しんチフス	0	0	0	0	0
ボツリヌス症	0	0	0	0	0
マラリア	1	2	0	3	2
野兔病	0	0	0	0	0
ライム病	0	1	0	0	0
リッサウイルス感染症	0	0	0	0	0
リフトバレー熱	0	0	0	0	0
類鼻疽	0	0	0	0	0
レジオネラ症	14	23	20	34	34
レプトスピラ症	0	0	0	0	1
ロッキー山紅斑熱	0	0	0	0	0

全数把握対象感染症の年次別報告状況 五類感染症 (単位：人)

疾 病 名	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年
アメーバ赤痢	9	13	14	12	19
急性ウイルス性肝炎 (E型及びA型を除く)	5	2	3	2	2
カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症※	-	-	-	-	2
急性脳炎	6	7	37	43	37
クリプトスポリジウム症	0	0	0	0	0
クロイツフェルト・ヤコブ病	3	5	5	5	3
劇症型溶血性レンサ球菌感染症	4	4	4	7	7
後天性免疫不全症候群	17	24	25	23	21
ジアルジア症	1	1	2	0	0
侵襲性インフルエンザ菌感染症	-	-	-	4	3
侵襲性髄膜炎菌感染症	-	-	-	0	1
侵襲性肺炎球菌感染症	-	-	-	21	25
水痘(入院に限る) ※	-	-	-	-	3
先天性風しん症候群	0	0	0	0	0
梅毒	19	25	23	24	24
播種性クリプトコックス症※	-	-	-	-	1
破傷風	2	6	5	5	4
バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症	0	0	0	0	0
バンコマイシン耐性腸球菌感染症	3	0	0	1	0
風しん	3	11	19	123	4
麻しん	5	0	0	0	3
薬剤耐性アシネトバクター感染症※	-	-	-	-	1
髄膜炎菌性髄膜炎	1	0	0	-	-

※平成26年に追加

全数把握対象感染症の年次別報告状況 指定感染症 (単位：人)

疾 病 名	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年
中東呼吸器症候群 (MERS ウイルスに限る)※ [平成26年7月26日指定]	-	-	-	-	0
鳥インフルエンザ (H7N9) [平成25年5月6日指定]	-	-	-	0	0

※平成26年に追加

全数把握対象感染症の年次別報告状況 新型インフルエンザ等 (単位：人)

疾 病 名	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年
新型インフルエンザ	0	0	0	0	0
再興型インフルエンザ	0	0	0	0	0

全数把握対象感染症の年次別報告状況 疑似症（単位：人）

疾 病 名	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年
摂氏38度以上の発熱及び呼吸器症状 （明らかな外傷又は器質的疾患に起因するものを除く）	0	0	0	0	0
発熱及び発しん又は水疱	0	0	0	0	0

全数把握対象感染症の年次別報告状況 動物由来感染症（単位：頭，羽，または匹）

疾 病 名（対象となる動物）	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年
エボラ出血熱（サル）	0	0	0	0	0
マールブルグ病（サル）	0	0	0	0	0
ペスト（プレーリードッグ）	0	0	0	0	0
重症急性呼吸器症候群（イタチアナ グマ、タヌキ、ハクビシン）	0	0	0	0	0
細菌性赤痢（サル）	28	16	1	5	3
ウエストナイル熱（鳥類）	0	0	0	0	0
エキノコックス症（イヌ）	0	0	0	0	0
結核（サル）	0	0	0	0	0
鳥インフルエンザ(H5N1 およびH7N9) の鳥類	24*	28*	20*	14*	14*
中東呼吸器症候群（ヒトコブラクダ）	0	0	0	0	0

*感染実験等の学術的研究による届出。平成26年11月21日の感染症法改正前の届出数。

各疾病の発生状況

一類感染症

一類感染症の届出はなかった。

二類感染症

急性灰白髄炎，ジフテリア，重症急性呼吸器症候群(SARS コロナウイルスによるもの)，鳥インフルエンザ(H5N1)の届出はなかった。

結核

結核は552件の届出があった。

保健所 類型	水戸	ひたち なか	常陸 大宮	日立	鉾田	潮来	竜ヶ崎	土浦	つくば	筑西	常総	古河	計
患者	49	13	13	17	7	18	64	65	45	23	29	45	388
無症状病原体 保有者	12	4	0	4	4	8	25	12	13	11	47	15	155
疑似症	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	1	0	4
感染者死亡の 死体	0	0	0	0	1	0	0	2	0	1	0	1	5
計	61	17	13	21	12	26	89	80	59	36	77	61	552

三類感染症

コレラ，腸チフス，パラチフスの届出はなかった。

細菌性赤痢

細菌性赤痢は1件の届出があった。

患者の性別は女性であり，原因病原体の内訳は *Shigella sonnei* が1件であった。

No	診断月日	届出保健所	年代	性別	症状	原因病原体	備考
1	12月29日	つくば	30歳代	女	下痢	<i>S. sonnei</i> (D群)	海外渡航歴：ポルトガル

腸管出血性大腸菌感染症

腸管出血性大腸菌感染症は48件の届出があった。月別の発生状況は、夏から秋に多く報告があり、症状については、何らかの臨床症状を示した患者が40人、症状がないもの（無症状病原体保有者）が8人であった。

（図1）。患者の年齢分布は図2に示すとおり10歳未満からの報告が最も多かった。

分離菌の血清型と産生毒素（ベロ毒素：VT）の種類の内訳については図3のとおりであり、40例（83%）からO157が検出された。

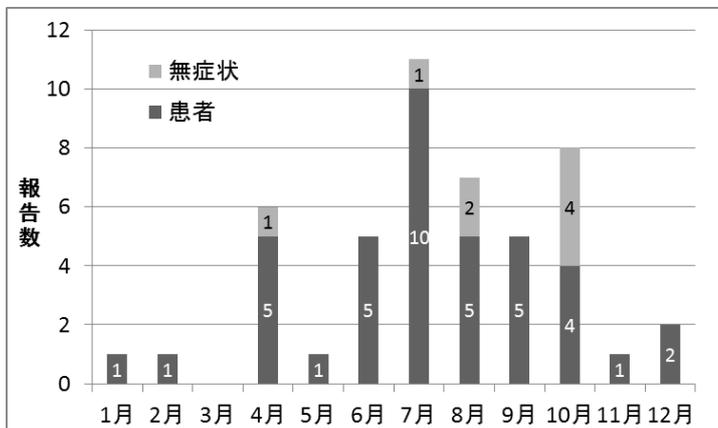


図1. 月別発生状況

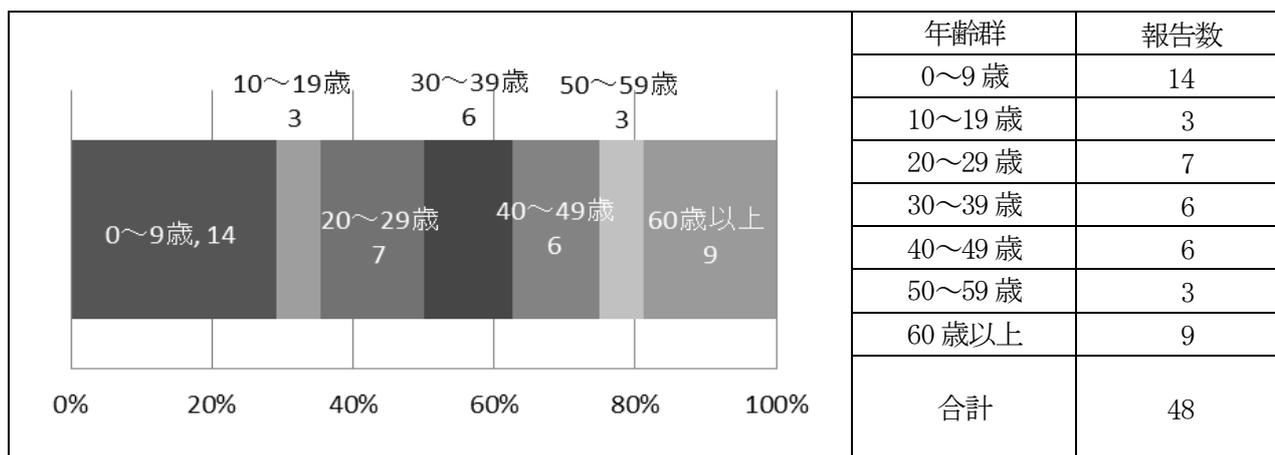


図2. 年齢別報告数

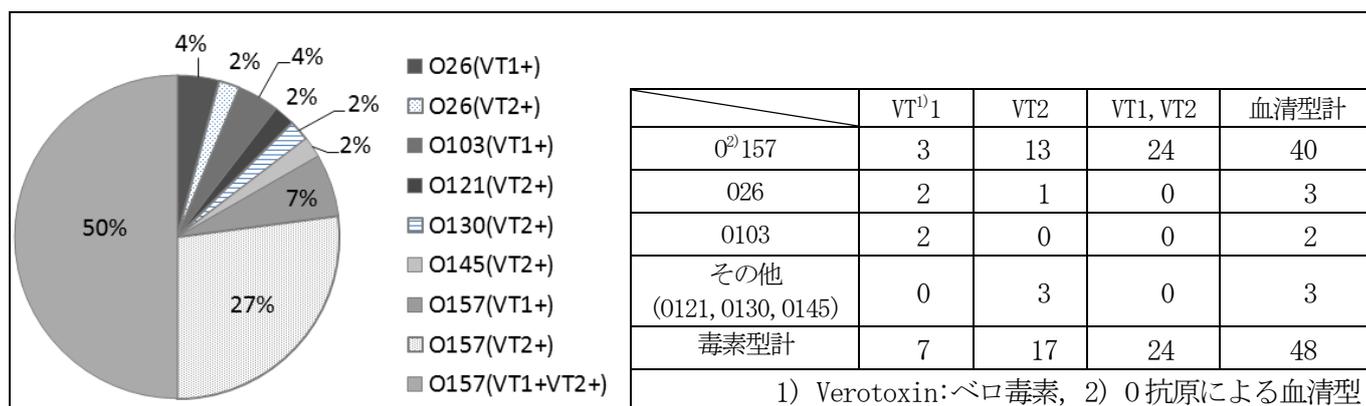


図3. 血清型毒素型別検出状況

No	診断月日	届出保健所	性別	年代	症状	血清型・毒素型別	備考
1	1月 6日	土浦	女	50歳代	腹痛, 水様性下痢	O157 (VT2+)	
2	2月22日	常陸大宮	女	10歳代	腹痛, 水様性下痢, 血便	O157 (VT1+VT2+)	
3	4月 2日	水戸	男	50歳代	腹痛, 水様性下痢, 血便, 嘔吐	O157 (VT1+VT2+)	
4	4月 8日	筑西	女	20歳代	腹痛, 水様性下痢, 血便	O157 (VT1+VT2+)	
5	4月 8日	筑西	女	10歳未満	腹痛	O157 (VT1+VT2+)	
6	4月17日	土浦	男	20歳代	腹痛	O145 (VT2+)	
7	4月23日	常陸大宮	女	10歳未満	腹痛, 水様性下痢, 血便, 嘔吐, 発熱	O157 (VT1+VT2+)	
8	4月28日	常陸大宮	女	30歳代	なし	O157 (VT1+VT2+)	
9	5月 7日	竜ヶ崎	男	40歳代	水様性下痢, 血便, 発熱, 急性腎不全	O157 (VT1+VT2+)	
10	6月16日	水戸	男	10歳未満	腹痛, 水様性下痢, 血便, 嘔吐	O157 (VT1+VT2+)	
11	6月16日	日立	男	10歳未満	腹痛, 水様性下痢, 血便, 嘔吐	O157 (VT1+VT2+)	
12	6月24日	日立	女	60歳代	腹痛, 水様性下痢, 血便, 発熱	O157 (VT1+VT2+)	
13	6月24日	潮来	女	20歳代	腹痛, 水様性下痢, 血便	O157 (VT1+VT2+)	
14	6月24日	土浦	男	40歳代	血便	O130 (VT2+)	
15	7月 5日	つくば	男	10歳未満	水様性下痢, 嘔吐	O157 (VT1+)	
16	7月 7日	ひたちなか	女	70歳代	腹痛, 水様性下痢, 血便, 嘔吐	O157 (VT1+VT2+)	
17	7月 7日	つくば	男	30歳代	腹痛, 水様性下痢	O157 (VT1+)	
18	7月 7日	つくば	男	10歳未満	水様性下痢	O157 (VT1+)	
19	7月10日	常陸大宮	男	40歳代	腹痛, 血便	O26 (VT1+)	
20	7月10日	常総	女	10歳未満	水様性下痢, 血便, 発熱	O103 (VT1+)	
21	7月11日	土浦	男	30歳代	腹痛, 水様性下痢	O157 (VT1+VT2+)	
22	7月15日	常総	女	10歳未満	なし	O103 (VT1+)	
23	7月18日	土浦	女	60歳代	水様性下痢, 血便	O157 (VT2+)	
24	7月29日	常陸大宮	男	10歳代	腹痛, 水様性下痢, 発熱	O157 (VT1+VT2+)	
25	7月30日	土浦	男	20歳代	腹痛, 水様性下痢, 血便	O157 (VT2+)	
26	8月 5日	筑西	男	80歳代	腹痛, 水様性下痢, 血便	O157 (VT1+VT2+)	
27	8月 8日	筑西	女	60歳代	血便	O157 (VT2+)	
28	8月 9日	竜ヶ崎	男	40歳代	なし	O26 (VT1+)	
29	8月13日	筑西	男	40歳代	なし	O157 (VT2+)	
30	8月15日	土浦	女	20歳代	腹痛, 水様性下痢, 血便	O157 (VT1+VT2+)	
31	8月30日	水戸	男	90歳代	腹痛, 水様性下痢, 血便	O157 (VT2+)	
32	8月28日	土浦	男	30歳代	腹痛, 水様性下痢, 血便	O157 (VT2+)	
33	9月10日	土浦	女	20歳代	腹痛, 水様性下痢, 血便, 嘔吐, 溶血性尿毒症症候群(HUS)	O26 (VT2+)	
34	9月12日	常総	女	10歳代	腹痛, 水様性下痢, 血便	O157 (VT1+VT2+)	海外渡航歴： ドイツ

No	診断月日	届出保健所	性別	年代	症状	血清型・毒素型別	備考
35	9月26日	常総	男	50歳代	腹痛, 水様性下痢	0157 (VT1+VT2+)	
36	9月27日	常陸大宮	男	10歳未満	腹痛, 水様性下痢, 嘔吐, 発熱	0157 (VT2+)	
37	9月29日	常陸大宮	女	10歳未満	水様性下痢, 発熱	0157 (VT2+)	
38	10月 2日	常陸大宮	男	10歳未満	なし	0157 (VT2+)	
39	10月 2日	常陸大宮	女	80歳代	腹痛, 血便, 溶血性尿毒 症症候群(HUS)	0157 (VT2+)	
40	10月 6日	常陸大宮	男	80歳代	なし	0157 (VT2+)	
41	10月10日	土浦	男	10歳未満	腹痛, 水様性下痢, 血便, 溶血性尿毒症症候群 (HUS)	0157 (VT1+VT2+)	
42	10月15日	銚田	男	10歳未満	なし	0157 (VT1+VT2+)	
43	10月26日	つくば	女	20歳代	腹痛, 水様性下痢, 発熱	0157 (VT1+VT2+)	
44	10月28日	土浦	女	10歳未満	水様性下痢, 血便, 嘔吐, 発熱	0157 (VT1+VT2+)	
45	10月31日	水戸	男	40歳代	なし	0157 (VT1+VT2+)	
46	11月25日	つくば	女	30歳代	腹痛, 水様性下痢, 血便, 嘔吐, 発熱	0157 (VT1+VT2+)	
47	12月 3日	筑西	男	30歳代	腹痛, 水様性下痢, 血便 , 発熱	0121 (VT2+)	
48	12月12日	筑西	女	70歳代	水様性下痢, 血便	0157 (VT2+)	

四類感染症（全数把握）

E型肝炎

E型肝炎は4件の届出があった。

No	診断月日	届出保健所	年代	性別	症状	備考
1	2月20日	日立	60歳代	男	発熱, 黄疸, 肝機能異常	
2	3月6日	つくば	50歳代	男	黄疸, 肝機能異常	
3	7月1日	土浦	60歳代	男	全身倦怠感	
4	7月17日	つくば	80歳代	男	肝機能異常	

A型肝炎

A型肝炎は2件の届出があった。

No	診断月日	届出保健所	年代	性別	症状	備考
1	6月19日	水戸	40歳代	男	発熱, 黄疸, 肝機能異常	
2	7月31日	つくば	60歳代	男	全身倦怠感, 黄疸, 肝機能異常	海外渡航歴:インド

つつが虫病

つつが虫病は3件の届出があった。

No	診断月日	届出保健所	年代	性別	症状	備考
1	11月12日	常陸大宮	70歳代	男	発熱, 刺し口, 発疹	血清型: Kuroki型
2	11月28日	常陸大宮	40歳代	男	発熱, 刺し口, 発疹	
3	12月18日	土浦	60歳代	女	発熱, 刺し口, 発疹	

デング熱

デング熱は4件の届出があった。感染経路は、海外からの輸入例と国内感染例がそれぞれ2例であった。

No	診断月日	届出保健所	年代	性別	症状	備考
1	3月18日	つくば	20歳代	男	発熱, 頭痛, 全身の筋肉痛, 発疹, 100,000/mm ³ 以下の血小板減少, 白血球減少	海外渡航歴: フィリピン 血清型: 2型
2	8月22日	水戸	10歳未満	男	2日以上続く発熱, 頭痛, 100,000/mm ³ 以下の血小板減少, 白血球減少	スリランカ在住。旅行で来日。血清型: 1型
3	8月29日	つくば	10歳代	女	2日以上続く発熱, 頭痛, 血小板減少, 白血球減少	国内感染事例 海外渡航歴なし 血清型: 1型
4	9月9日	竜ヶ崎	10歳代	男	発熱, 2日以上続く発熱, 全身の筋肉痛, 骨関節痛, 発疹, 白血球減少	国内感染事例 海外渡航歴なし 血清型: 1型

ブルセラ症

ブルセラ症は1件の届出があった。

No	診断月日	届出保健所	年代	性別	症状	備考
1	8月4日	つくば	40歳代	男	なし	動物飼育関係（健康診断で発見）

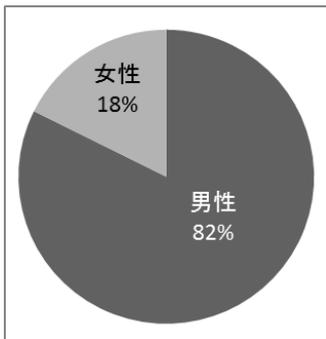
マラリア

マラリアは2件の届出があった。

No	診断月日	届出保健所	年代	性別	病型	症状	備考
1	5月13日	土浦	20歳代	女	三日熱	発熱, 悪寒, 頭痛, 関節痛, 貧血	海外渡航歴: パキスタン
2	8月5日	つくば	40歳代	男	熱帯熱	発熱, 頭痛	海外渡航歴: ウガンダ

レジオネラ症

レジオネラ症は34件の届出があった。患者の内訳は男性28名（82%）、女性6名（18%）と男性の報告例が多く、年齢では60歳以上が26名（76%）であった。感染源の特定に至ったものはなかった。



性別	報告数
男性	28
女性	6
合計	34

図4. 性別報告数

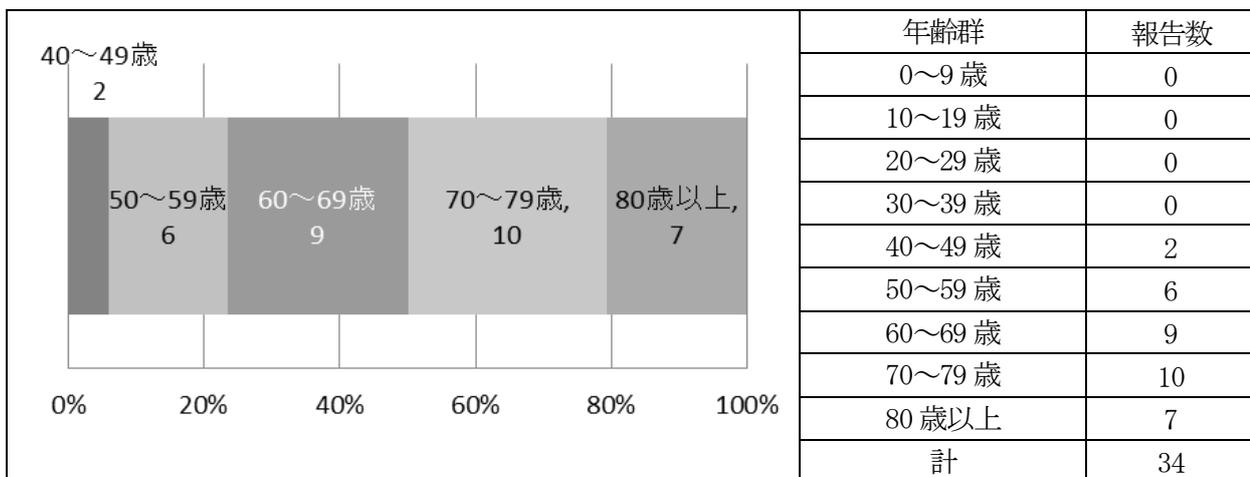


図5. 年齢群別報告数

No	診断月日	届出保健所	年代	性別	症状	備考
1	1月20日	水戸	70歳代	男	発熱, 呼吸困難, 肺炎	公衆浴場の利用あり
2	2月10日	潮来	70歳代	男	発熱, 咳嗽, 肺炎	
3	2月28日	土浦	70歳代	男	発熱, 咳嗽, 呼吸困難	
4	3月31日	常総	70歳代	男	発熱, 肺炎	
5	4月26日	日立	70歳代	男	発熱, 呼吸困難, 意識障害, 肺炎	
6	4月30日	土浦	60歳代	男	発熱, 呼吸困難, 意識障害, 肺炎, 多臓器不全	
7	5月6日	つくば	70歳代	男	咳嗽, 肺炎, その他(嘔吐)	デイサービスで入浴利用あり
8	6月10日	竜ヶ崎	70歳代	男	発熱, 呼吸困難, 下痢, 意識障害, 肺炎	温泉の利用あり
9	6月10日	土浦	80歳代	男	発熱, 咳嗽, 肺炎	
10	7月8日	筑西	50歳代	男	発熱, 咳嗽	
11	7月9日	水戸	60歳代	男	発熱, 意識障害, 肺炎	
12	7月12日	土浦	70歳代	男	発熱, 意識障害, 肺炎	
13	7月15日	土浦	40歳代	男	発熱, 呼吸困難, 下痢, 肺炎, 多臓器不全	
14	7月22日	日立	50歳代	男	発熱, 咳嗽, 呼吸困難, 意識障害, 肺炎, 多臓器不全	
15	7月30日	つくば	50歳代	男	呼吸困難, 意識障害, 肺炎	温泉の利用あり
16	8月2日	古河	60歳代	女	発熱, 肺炎, その他(食思不振)	温泉の利用あり
17	8月2日	つくば	50歳代	男	発熱, 意識障害, 肺炎	
18	8月21日	つくば	70歳代	男	発熱, 意識障害, 肺炎, その他(頭痛)	
19	8月28日	古河	40歳代	男	発熱, 咳嗽, 肺炎, その他(腎機能・肝機能の高値)	
20	9月4日	水戸	70歳代	男	発熱, 咳嗽, 意識障害, 肺炎	温泉の利用あり
21	9月5日	土浦	60歳代	男	発熱, 咳嗽, 呼吸困難, 肺炎	
22	9月12日	水戸	50歳代	男	発熱, 咳嗽, 呼吸困難, 肺炎, 多臓器不全	
23	9月20日	常陸大宮	90歳代	女	発熱, 肺炎	
24	10月14日	古河	80歳代	男	発熱, 呼吸困難, 肺炎	デイサービスで入浴利用あり
25	10月14日	古河	60歳代	男	発熱, 腹痛, 下痢, 肺炎	入浴施設利用あり
26	10月16日	筑西	60歳代	男	発熱, 咳嗽, 呼吸困難, 肺炎	温泉の利用あり
27	10月21日	竜ヶ崎	60歳代	男	発熱, 肺炎	
28	10月25日	古河	60歳代	男	発熱, 呼吸困難, 肺炎, 多臓器不全	
29	11月21日	水戸	80歳代	女	発熱, 呼吸困難, 意識障害	
30	11月27日	潮来	60歳代	男	咳嗽, 肺炎	
31	11月27日	土浦	90歳代	女	発熱, 肺炎	
32	11月30日	土浦	80歳代	女	発熱, 肺炎	
33	12月10日	竜ヶ崎	80歳代	女	発熱, 咳嗽, 肺炎	
34	12月26日	潮来	50歳代	男	肺炎	

レプトスピラ症

レプトスピラ症は1件の届出があった。

No	診断月日	届出保健所	年代	性別	症状	備考
1	8月1日	水戸	50歳代	男	発熱, 筋肉痛, 結膜充血, 黄疸, 蛋白尿, 腎不全, ショック, DIC	石垣島で登山 <i>Leptospira interrogans</i>

(参考) <http://www.nih.go.jp/niid/ja/leptospirosis-m/leptospirosis-iasrs/4940-pr4157.html>

○上記以外の四類感染症の届出はなかった。

五類感染症（全数把握）

アメーバ赤痢

アメーバ赤痢は19件の届出があった。患者の多くは、男性であった（男性17人、女性2人）。

No	診断月日	届出保健所	年代	性別	症状	備考
1	1月31日	古河	50歳代	男	粘血便, しぶり腹, 腹痛	
2	2月18日	鉾田	50歳代	男	その他（不明）	異性と交渉あり
3	2月21日	つくば	50歳代	男	大腸粘膜異常所見, その他（便柱狭小化）	
4	2月24日	つくば	60歳代	男	腹痛, 発熱, 右季肋部痛, 肝腫大, 肝膿瘍	
5	2月24日	つくば	20歳代	女	その他（便の異常）	
6	3月17日	潮来	70歳代	男	粘血便, 大腸粘膜異常所見	
7	5月7日	つくば	30歳代	女	発熱, 肝膿瘍	
8	5月22日	水戸	10歳代	男	下痢, しぶり腹, 大腸粘膜異常所見	
9	7月1日	竜ヶ崎	50歳代	男	大腸粘膜異常所見, その他（健康診断にて便潜血+）	
10	7月26日	竜ヶ崎	50歳代	男	その他（健康診断にて便潜血+）	海外渡航歴:ベトナム
11	8月2日	つくば	40歳代	男	大腸粘膜異常所見	
12	8月16日	水戸	20歳代	男	下痢, 粘血便, しぶり腹, 腹痛	
13	8月18日	つくば	60歳代	男	下痢, 粘血便, 腹痛, 腹膜炎	
14	8月30日	筑西	50歳代	男	肝膿瘍	
15	9月2日	つくば	50歳代	男	下痢, 粘血便	
16	10月11日	水戸	60歳代	男	大腸粘膜異常所見	
17	11月10日	つくば	30歳代	男	その他（便潜血陽性）	
18	11月11日	竜ヶ崎	30歳代	男	粘血便, 大腸粘膜異常所見	
19	11月28日	土浦	40歳代	男	下痢	

ウイルス性肝炎（A型、E型を除く）

A型およびE型を除いたウイルス性肝炎は2件の届出があった。病原体は2件ともC型であった。

No	診断月日	届出保健所	型	年代	性別	症状	備考
1	1月23日	竜ヶ崎	C	20歳代	女	全身倦怠感、褐色尿、肝機能異常	
2	11月22日	潮来	C	50歳代	女	その他（なし）	

カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症

カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症は2件の届出があった。病原体は1件から *Enterobacter aerogenes* が検出された。

No	診断月日	届出保健所	年代	性別	症状	備考
1	11月22日	つくば	40歳代	女	腸炎	<i>Enterobacter aerogenes</i>
2	12月18日	水戸	60歳代	男	その他（手術部位感染）	

急性脳炎

急性脳炎は37件の届出があった。

患者の性別内訳は男性が19名、女性が18名であり、患者の年代は10歳未満が大半を占めた。

No	診断月日	届出保健所	年代	性別	症状	検出病原体	備考
1	1月11日	ひたちなか	10歳未満	男	発熱、痙攣、意識障害	不検出	
2	1月30日	竜ヶ崎	10歳未満	男	発熱、痙攣、意識障害、		
3	1月31日	ひたちなか	10歳代	女	発熱、意識障害、その他 （異常行動）		
4	2月2日	水戸	10歳未満	女	発熱、痙攣、意識障害	HHV6	
5	2月4日	水戸	10歳代	男	発熱、痙攣、意識障害		
6	2月12日	水戸	10歳未満	男	発熱、痙攣、意識障害、 その他（呼吸不全）		
7	2月28日	水戸	10歳未満	女	痙攣、その他（ショック）		
8	2月28日	つくば	10歳代	女	痙攣、意識障害	インフルエンザB	
9	3月3日	水戸	10歳未満	女	発熱、意識障害、その他 （退行）	HHV6	
10	3月6日	ひたちなか	10歳代	女	発熱、頭痛、意識障害、 髄液細胞数の増加	不検出	
11	3月11日	古河	10歳未満	男	発熱、痙攣、意識障害	アデノウイルス	
12	3月15日	つくば	10歳代	男	発熱、意識障害、その他 （呼吸不全）		
13	3月21日	竜ヶ崎	10歳未満	女	発熱、痙攣、意識障害	アデノウイルス	
14	4月2日	つくば	10歳未満	男	発熱、痙攣、意識障害		
15	4月10日	竜ヶ崎	10歳代	女	発熱、意識障害	アデノウイルス、 インフルエンザB	

No	診断月日	届出保健所	年代	性別	症状	検出病原体	備考
16	5月20日	竜ヶ崎	10歳未満	男	発熱、頭痛、項部硬直、意識障害	アデノウイルス、HHV6、HHV7	
17	5月25日	つくば	10歳代	男	発熱、頭痛、意識障害、髄液細胞数の増加	不検出	
18	6月4日	つくば	10歳未満	女	発熱、痙攣、意識障害	HHV6、HHV7	
19	7月9日	ひたちなか	10歳未満	女	発熱、痙攣、意識障害	HHV6	
20	7月19日	竜ヶ崎	60歳代	女	発熱、頭痛、項部硬直、痙攣、意識障害、髄液細胞数の増加		
21	7月28日	つくば	10歳未満	男	発熱、痙攣、意識障害	HHV6、CMV	
22	8月25日	つくば	10歳代	男	発熱、意識障害	不検出	
23	8月30日	つくば	10歳未満	女	発熱、頭痛、嘔吐、項部硬直、意識障害、髄液細胞数の増加	EV 属	
24	9月6日	つくば	10歳未満	女	発熱、痙攣、意識障害	HHV6	
25	9月9日	つくば	10歳未満	女	発熱、痙攣	HHV6	
26	9月20日	竜ヶ崎	10歳未満	男	発熱、痙攣、意識障害、その他（筋緊張低下）	HHV6	
27	9月23日	竜ヶ崎	10歳未満	女	発熱、痙攣	HHV6	
28	9月27日	水戸	10歳未満	男	発熱、頭痛、痙攣、意識障害	EV 属	
29	9月29日	竜ヶ崎	20歳代	男	発熱、頭痛、痙攣	EB ウイルス	
30	10月15日	つくば	10歳未満	男	発熱、痙攣、意識障害		
31	10月23日	つくば	10歳未満	男	発熱、痙攣、意識障害	不検出	
32	10月28日	つくば	10歳未満	女	発熱、痙攣、意識障害	HHV6	
33	10月29日	つくば	10歳未満	男	発熱、痙攣、意識障害		
34	11月21日	竜ヶ崎	10歳代	女	発熱、その他（幻覚、不穩）	不検出	
35	11月27日	竜ヶ崎	60歳代	女	発熱、痙攣、意識障害、髄液細胞数の増加	不検出	
36	12月6日	竜ヶ崎	10歳未満	男	発熱、頭痛、その他（異常行動）	不検出	
37	12月18日	つくば	10歳未満	男	意識障害、その他（無呼吸）	不検出	

クロイツフェルト・ヤコブ病

クロイツフェルト・ヤコブ病は3件の届出があった。

No	診断月日	届出保健所	年代	性別	症状	備考
1	2月24日	竜ヶ崎	60歳代	男	進行性認知症, ミオクローヌス, 錐体路症状, 小脳症状, 視覚異常	
2	4月4日	日立	70歳代	男	進行性認知症, ミオクローヌス無動性無言状態	
3	8月18日	水戸	60歳代	女	進行性認知症, ミオクローヌス, 小脳症状, 視覚異常, 無動性無言状態, 精神・知能障害	

劇症型溶血性レンサ球菌感染症

劇症型溶血性レンサ球菌感染症は7件の届出があった。

No	診断月日	届出保健所	年代	性別	症状	備考
1	4月22日	つくば	70歳代	男	ショック, 肝不全, DIC, 軟部組織炎	
2	4月28日	土浦	60歳代	男	ショック, 軟部組織炎	
3	5月26日	土浦	80歳代	男	ショック, DIC	
4	6月7日	土浦	70歳代	男	ショック, 急性呼吸窮迫症候群, DIC	
5	7月9日	ひたちなか	70歳代	男	ショック, 腎不全, DIC, 軟部組織炎	
6	8月12日	つくば	70歳代	女	ショック, 腎不全, DIC	
7	8月18日	土浦	50歳代	男	ショック, 腎不全, DIC	

後天性免疫不全症候群

後天性免疫不全症候群は21件の届出があり, このうち患者は11人(52.4%)であった。

国籍別・性別感染者, 患者数(人)

	男 性		女 性		計
	日本人	外国人	日本人	外国人	
無症状病原体保有者	8	1	1	0	10
エイズ患者	9	1	0	1	11
計	17	2	1	1	21

年齢階級別感染者, 患者数(人)

	20歳未満	20~29歳	30~39歳	40~49歳	50~59歳	60歳以上	計
無症状病原体保有者	1	3	3	1	1	1	10
エイズ患者	0	1	2	4	3	1	11
計	1	4	5	5	4	2	21

推定感染経路・地域別患者数（人）（延べ人数）

	異性間性的接触			同性間性的接触			不 明			計
	国内	海外	不明	国内	海外	不明	国内	海外	不明	
無症状病原体保有者	2	0	0	7	0	0	0	1	0	10
エイズ患者	3	4	0	2	0	1	0	0	2	12*
計	5	4	0	9	0	1	0	1	2	22*

*性的接触の重複あり

侵襲性インフルエンザ菌感染症

侵襲性インフルエンザ菌感染症は3件の届出があった。

No	診断月日	届出保健所	年代	性別	症状	ワクチン 接種歴	備考
1	3月5日	水戸	60歳代	男	菌血症		
2	4月20日	つくば	90歳代	女	その他（蜂窩織炎）	不明	
3	5月15日	つくば	30歳代	男	頭痛，発熱，意識障害，髄膜炎，菌血症，		

侵襲性髄膜炎菌感染症

侵襲性髄膜炎菌感染症は1件の届出があった。

No	診断月日	届出保健所	年代	性別	症状	備考
1	1月21日	竜ヶ崎	10歳代	男	頭痛，発熱，全身倦怠感，嘔吐，意識障害，ショック，DIC，菌血症，多臓器不全	

侵襲性肺炎球菌感染症

侵襲性肺炎球菌感染症は25件の届出があった。

No	診断月日	届出保健所	年代	性別	症状	ワクチン 接種歴	備考
1	1月6日	竜ヶ崎	70歳代	男	発熱，肺炎，菌血症		
2	1月14日	竜ヶ崎	60歳代	女	意識障害	なし	
3	1月26日	土浦	90歳代	女	肺炎，菌血症	不明	
4	2月3日	土浦	70歳代	男	肺炎，菌血症	不明	
5	2月5日	つくば	60歳代	男	発熱，全身倦怠感，その他（腰痛）		
6	2月21日	水戸	80歳代	男	発熱，咳，全身倦怠感，肺炎，中耳炎，菌血症	不明	
7	2月25日	土浦	60歳代	男	発熱，菌血症	なし	

No	診断月日	届出保健所	年代	性別	症状	ワクチン 接種歴	備考
8	2月28日	水戸	60歳代	女	全身倦怠感, 肺炎, 菌血症		
9	3月19日	つくば	10歳未満	女	発熱	あり:3回	
10	3月25日	土浦	50歳代	男	発熱, 全身倦怠感, 菌血症	なし	
11	4月1日	つくば	10歳未満	女	菌血症	あり:4回	血清型:24F
12	4月4日	水戸	80歳代	男	発熱, 咳, 肺炎		
13	4月11日	水戸	50歳代	男	発熱, 意識障害, 項部硬直, 髄膜炎, 菌血症	不明	
14	4月15日	つくば	10歳未満	女	発熱, 咳, 中耳炎, 菌血症, その他(気管支炎, 活気不良)	あり:3回	
15	4月22日	水戸	30歳代	男	発熱, 咳, 全身倦怠感, 肺炎, 菌血症	なし	
16	4月22日	土浦	90歳代	女	発熱, 意識障害, 肺炎, 菌血症	なし	
17	4月26日	竜ヶ崎	10歳未満	女	発熱, 嘔吐, 痙攣, 意識障害, 項部硬直, 菌血症	あり:3回	
18	5月12日	水戸	70歳代	男	発熱	なし	
19	5月14日	竜ヶ崎	70歳代	女	嘔吐, 意識障害, 菌血症	なし	
20	5月20日	古河	10歳未満	男	発熱, 全身倦怠感, 嘔吐, 髄膜炎, 菌血症	あり:4回	
21	5月21日	竜ヶ崎	70歳代	男	頭痛, 発熱, 全身倦怠感, 髄膜炎, 菌血症	なし	
22	9月12日	水戸	70歳代	男	発熱	不明	
23	12月10日	竜ヶ崎	80歳代	男	咳, 全身倦怠感, 菌血症	なし	
24	12月12日	土浦	60歳代	男	発熱, 咳, 肺炎, 菌血症	不明	
25	12月30日	水戸	50歳代	女	発熱, 全身倦怠感, 菌血症	なし	

水痘 (入院に限る)

水痘は3件の届出があった。

No	診断月日	届出保健所	年代	性別	症状	備考
1	10月7日	常陸大宮	40歳代	女	発熱, 発疹, その他(咽頭痛, 頭痛)	
2	10月22日	古河	40歳代	女	発熱, 発疹	ワクチン接種歴不明
3	12月4日	筑西	70歳代	男	発疹	ワクチン接種歴不明

梅毒

梅毒は24件の届出があった。

患者の性別の内訳は男性が13名、女性が11名であった。疾患区分については無症候性梅毒が14件、早期梅毒が8件、晩期梅毒が2件であった。

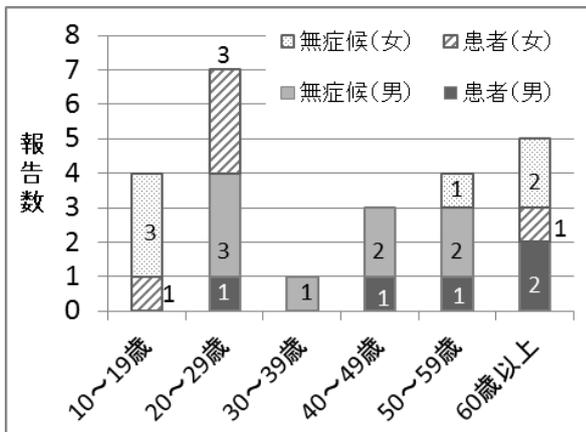


図6. 年齢群別疾患区分報告数

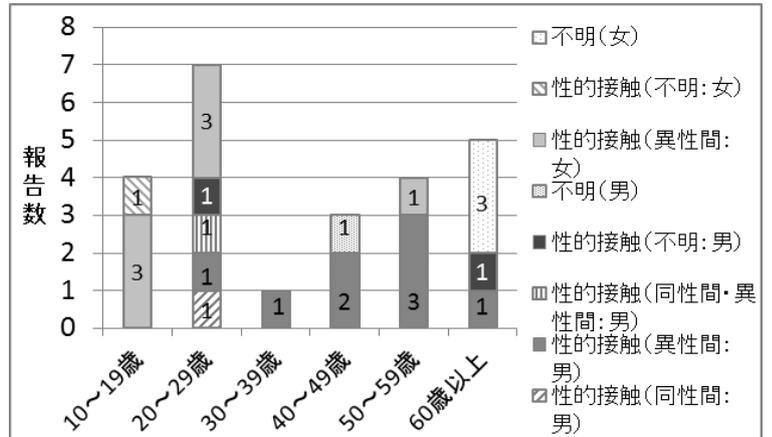


図7. 年齢群別感染経路別報告数

No	診断月日	届出保健所	年代	性別	疾患区分	症状	備考
1	2月19日	つくば	40歳代	男	無症候	なし	
2	3月1日	古河	50歳代	男	無症候	なし	
3	3月4日	常総	20歳代	女	早期Ⅱ期	梅毒性バラ疹, 丘疹性梅毒疹, 扁平コンジローマ	
4	4月4日	土浦	10歳代	女	早期Ⅱ期	梅毒性バラ疹	
5	4月15日	潮来	60歳代	男	早期Ⅱ期	梅毒性バラ疹	
6	5月8日	水戸	20歳代	男	無症候	なし	
7	5月14日	水戸	70歳代	女	晩期	神経症状	
8	5月23日	つくば	20歳代	男	早期Ⅱ期	梅毒性バラ疹	
9	6月2日	日立	20歳代	男	無症候	なし	
10	6月17日	土浦	40歳代	男	無症候	なし	
11	6月18日	古河	20歳代	女	早期Ⅱ期	鼠径部リンパ節腫脹(無痛性), 梅毒性バラ疹, 神経症状	
12	6月21日	古河	20歳代	男	無症候	なし	
13	7月1日	土浦	10歳代	女	無症候	なし	
14	7月26日	つくば	50歳代	男	無症候	なし	
15	7月29日	常総	30歳代	男	無症候	なし	
16	8月13日	竜ヶ崎	60歳代	男	早期Ⅰ期	初期硬直, 軟性下疳	
17	8月13日	つくば	80歳代	女	無症候	なし	
18	8月22日	つくば	40歳代	男	晩期	神経症状	
19	8月28日	水戸	50歳代	男	早期Ⅱ期	鼠径部リンパ節腫脹(無痛性), 梅毒性バラ疹	
20	9月1日	水戸	50歳代	女	無症候	なし	
21	9月10日	筑西	80歳代	女	無症候	なし	
22	10月2日	竜ヶ崎	10歳代	女	無症候	なし	
23	11月26日	潮来	10歳代	女	無症候	なし	

No	診断月日	届出保健所	年代	性別	疾患区分	症状	備考
24	12月15日	竜ヶ崎	20歳代	女	早期I期	鼠径部リンパ節腫脹（無痛性）、扁平コンジローマ、肛門部びらん	

播種性クリプトコックス症

播種性クリプトコックス症は1件の届出があった。

No	診断月日	届出保健所	年代	性別	症状	備考
1	12月9日	つくば	70歳代	男	呼吸器症状	

破傷風

破傷風は4件の届出があった。患者は全て男性であった。

No	診断月日	届出保健所	年代	性別	症状	備考
1	4月28日	古河	60歳代	男	筋肉のこわばり、開口障害、嚥下障害、呼吸困難（痙攣性）、易興奮性	
2	5月1日	水戸	80歳代	男	筋肉のこわばり、開口障害、嚥下障害、発語障害	
3	8月5日	水戸	80歳代	男	筋肉のこわばり、開口障害、嚥下障害	
4	10月14日	水戸	90歳代	男	筋肉のこわばり、開口障害、反弓緊張	

風しん

風しんは4件の届出があった。患者は男性、女性ともに2人ずつであった。

No	診断月日	届出保健所	年代	性別	病型	症状	ワクチン接種歴	備考
1	2月13日	つくば	40歳代	男	検査診断例	発疹、発熱、関節痛・関節炎	なし	
2	2月20日	ひたちなか	10歳未満	男	検査診断例	発疹、発熱	有り：1回（MR）	
3	4月21日	常陸大宮	10歳未満	女	臨床診断例	発疹、発熱、リンパ節腫脹	有り：1回（MR）	
4	5月28日	水戸	10歳代	女	臨床診断例	発疹、発熱、リンパ節腫脹、関節痛・関節炎	なし	

麻疹

麻疹は3件の届出があった。患者は男性が2人、女性が1人であり、患者2,3は患者1の接触者であった。

No	診断月日	届出保健所	年代	性別	病型	症状	ワクチン接種歴	備考
1	1月31日	水戸	20歳代	男	検査診断例	発熱、咳、コプリック斑、発疹	不明	渡航歴： フィリピン 遺伝子型：B3
2	2月7日	常陸大宮	20歳代	男	検査診断例	発熱、咳、発疹、 その他（頭痛）	なし	遺伝子型：B3
3	2月7日	常陸大宮	30歳代	女	修飾麻疹 (検査診断例)	発熱、鼻汁	有り：1回 (単抗原)	

薬剤耐性アシネトバクター感染症

薬剤耐性アシネトバクター感染症は1件の届出があった。

No	診断月日	届出保健所	年代	性別	症状	備考
1	11月1日	水戸	50歳代	男	菌血症	

○上記以外の五類感染症の届出はなかった。

新型インフルエンザ等

新型インフルエンザ等の届出はなかった。

疑似症

疑似症の届出はなかった。

動物由来感染症

サルの細菌性赤痢

サルの細菌性赤痢については3件の届出があった。
感染源については特定されていない。

鳥類の鳥インフルエンザ（H5N1 およびH7N9）

鳥類の鳥インフルエンザ（H5N1）については14件の届出があった。報告は全て学術研究によるニワトリ等への実験感染であり、バイオセーフティレベルの条件を満たす施設内での実験である。また、今回の報告は全て感染症法の一部改正前に報告されていた。